

いたくら 社協だより

ITAKURA 安心して暮らせるまちづくり

No.98 2017.5



小規模えがお「花見」



☆ 主な記事 ☆

- 平成29年度基本方針・目標・予算 P 2
- 平成28年度実施計画・新評議員紹介 P 3
- 板倉町デイサービスセンター..... P 4
- 小規模えがお..... P 5
- 活動センター&障害者デイサービスセンター... P 6
- 会員募集・学童クラブ..... P 7
- 掲示板／あったかい心..... P 8

平成29年度 板倉町社会福祉協議会基本方針・目標・計画

—— 基 本 方 針 ——

今、地域社会を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や人口減少、家庭や地域での支え合い機能の弱まりなどを背景として、貧困や虐待、ひきこもりなど、地域のなかでの孤立を起因としたさまざまな生活課題が深刻化しています。急増、複雑化する福祉課題や福祉ニーズに対応するために、国においては関係法令の改正が頻繁に行われています。

これらの法改正で目指すものは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりの推進であり、地域とのつながり、相互支援（互助）の活動が大きな役割を担っており、地域福祉推進の中核団体である社会福祉協議会に一層大きな期待が寄せられている。

一方で、高い公益性と非営利性を求められる社会福祉法人に対しては、社会福祉法人制度改革により、経営基盤の強化や地域貢献など組織のあり方が問われています。

当社会福祉協議会は、公的な性格を持つ民間福祉団体であり、住民とともに地域福祉を推進することを目的とした組織です。多様な住民組織による様々な支え合いに関わってきていることから、行政や各関係機関・団体等との連携・協働のもと、制度の狭間にあるような個別課題・地域課題を把握し、住民から信頼され、支援される組織を目指し事業を推進することを基本方針とします。

—— 重 点 目 標 ——

1. 子育て支援事業（学童保育）の充実
2. 新制度開始に伴う組織体制及び公表等に係る規定の整備
3. 新法による地域における公益的な福祉サービスの開発と提供
4. 社協合併協議に備えての合併準備会等の設置
5. 事業運営の透明性の向上（開かれた、見える社協づくり）

平成29年度 板倉町社会福祉協議会歳入歳出予算

収 入	
勘定科目	29年度予算額
会費収入	3,972,000
経営経費補助金収入	42,079,000
受託金収入	58,493,000
貸付事業収入	600,000
事業収入	8,339,000
介護保険事業収入	181,592,000
保育事業収入	17,697,000
受取利息配当金収入	7,000
その他の収入	213,000
合 計	312,992,000

支 出	
勘定科目	29年度予算額
人件費支出	201,187,000
事業費支出	72,868,000
事務費支出	26,031,000
貸付事業費支出	600,000
共同募金配分金事業費	3,520,000
助成金支出	870,000
負担金支出	456,000
固定資産取得支出	184,000
積立資産支出	7,276,000
合 計	312,992,000

平成29年度 実施計画（要約）

1. 法人運営事業の推進

- 本会の事業目的達成及び福祉課題、生活課題解決のための理事会、評議員会の開催
- 職員の資質向上を目的とした、計画的な研修の実施・コンプライアンスの徹底
- 関係機関・団体との連携、協力体制の確立

2. 社会福祉活動の啓発宣伝

- 社協だよりの発行とホームページの随時更新、各種宣伝チラシ等の配布
- 「いたくら福祉まつり」の開催



3. 社会福祉の拡大と助長

- 低所得者対策
- 高齢者・身体障がい児(者)福祉の増進
- 児童福祉の増進
- 福祉人材の育成
- 福祉関係団体活動強化支援
- ボランティアセンター事業運営の強化

4. 募金運動の推進

- 赤い羽根共同募金の推進
- 歳末たすけあい運動



5. 福祉サービス利用支援

- 苦情解決窓口設置事業
- 日常生活自立支援事業

6. 指定管理事業

- 総合老人福祉センター・デイサービスセンター・障害者生産活動センター・障害者デイサービスセンターの運営

7. 社協独自事業の推進

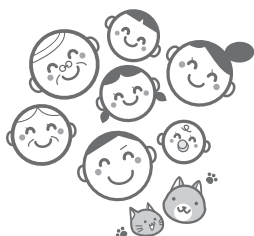
- 小規模多機能施設「えがお」の管理経営

8. 企画・調査研究事業

- 生活支援体制整備勉強会

新 評 議 員 紹 介

役職名	氏 名	備 考
評議員	島田 麻紀	議員 増田 栄子 民生委員 副会長
評議員	柿沼 一雄	行政区域長 評議員 関根 茂 民生委員 副会長
評議員	小菅 正美	行政区域長 評議員 石川 好雄 民生委員
評議員	小島 悟	行政区域長 評議員 根岸 利子 民生委員
評議員	今泉 清一	行政区域長 評議員 山越 和雄 民生委員
評議員	塩田 裕	行政区域長 評議員 芳賀 房子 主任児童委員
評議員	小野田 元伸	行政区域長 評議員 堀口 美知子 主任児童委員
評議員	小菅 栄	行政区域長 評議員 高野 政樹 療育父母の会 会長
評議員	坂田 哲雄	行政区域長 評議員 小暮 久雄 ボランティア連絡協議会 会長
評議員	戸井 育夫	行政区域長 評議員 渡邊 睦己 ライオンズクラブ 代表
評議員	横木 健治	行政区域長
評議員	田口 晴義	行政区域長
評議員	竹田 義一	行政区域長



平成28年3月31日、改正社会福祉法が成立し、同日に公布されました。改正法の施行は、平成29年4月1日からです。経営組織の在り方の見直し（ガバナンスの強化）により、評議員会が議決機関として明確化されました。評議員の任期が4年になりました。

板倉町 デイサービスセンター

板倉町デイサービスセンターより

平成29年度は地域包括システムの一体事業とし総合事業（介護予防通所介護相当サービス）実施となります。板倉町デイサービスセンターでは、機能訓練（リハビリテーション）を主な項目として、口腔ケア・栄養指導等も導入し、より一層ご利用者の自立を支援することを目的にしています。

ひなまつり

3月にはひなまつりのイベントでひなまつりにちなんだゲームとお菓子作りを行いました。三色団子作りでは皆様慣れた手つきで上手に丸め、おいしくいただきました。



お花見ドライブ

デイサービスセンターでは4月初めに館林までお花見ドライブに行ってきました。天気にも大変恵まれ満開の桜を車窓からお花見しました。「わあ、きれいだね」「満開だね」と皆様とても満足していただけたようでした。



	デイサービス	訪問入浴
4月	お花見	
5月	端午の節句 菖蒲湯・母の日	菖蒲湯・母の日
6月	そば会	
7月	七夕	
8月	スイカ割り・納涼祭	薬湯
9月	外出行事（マス釣り）	
10月	福祉まつり・運動会	
11月	買い物ツアー	
12月	クリスマス会・ゆず湯	クリスマス ゆず湯
1月	書初め	年賀
2月	新年会	
3月	ひなまつり	ひなまつり
毎月	誕生会	

今年度も月ごとに行事を予定しています。少しでも季節を感じていただけるよう、工夫を凝らし、行事を実施していきます。デイサービス・訪問入浴のご利用者に楽しんで利用していただけるよう、職員一丸となり頑張っていきますので、本年度もよろしくお願い致します。



平成29年度 年間行事予定



小規模えがお



餅つき がんばれ！



童謡の会 きれいな歌声です！



大出昇星会 三味線の音色がステキ！



今年もよい年でありますように！



鳥居の前でハイポーズ！

新年会の様子

たくさんの方々にご協力
頂き新年会も無事行っ
できました。ありがとう
ございました。



★今年の新年会はえがお神社を作り初詣しました。

皆さんがいつまでもお元気でいられますように！！ 皆さんの願いがかないますように！

小規模職員一同

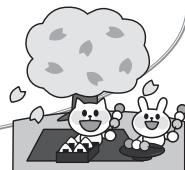
* お知らせ *

小規模えがおブログ 更新中!!

★<http://itakuraegao.blog87.fc2.com/>

御利用者のえがおが満開です

小規模えがおは、地域の中で、
ご自宅を中心にその人らしい「生き方」「暮らし
方」を考えていきます。
何か「困った事」がありました
らご相談ください。



平成29年度 小規模えがお年間事業計画

月	内 容
4月	さくら花見ドライブ&おやつ
5月	端午の節句 母の日 ランチ&買い物
6月	そば会 父の日 外出行事 (あしかがフラワーパーク)
7月	そば会 セタ 外出行事 (おやつツアー)
8月	すいか割り 納涼祭 外食
9月	手作り料理 敬老の日 外出行事

月	内 容
10月	外出行事 (ます釣り) ふくし祭り
11月	ランチ&買い物 運動会
12月	出前講座 クリスマス会
1月	書初め かるた大会 鏡開き 新年会
2月	節分まめまき バレンタインデー
3月	ひなまつり ホワイトデー

その他 毎月誕生会・おたのしみ湯を実施しています。

障害者生産活動センター & 障害者デイサービスセンター

障害者生産活動センターは、心身に障害がある方でも、住み慣れた地域でその人らしく生活できるよう、創作及び生産的活動・日常生活訓練・社会との交流促進など地域生活を支援している通所施設です。

障害者デイサービスセンターは、在宅で日常的に支援が必要で、施設等への入所または通所が困難な方に対して、日常生活訓練、機能訓練、社会との交流の促進等を行う通所施設です。

プランター配置事業にご協力ください！！

年間を通して実施しているプランターの配置事業は、花植えやプランター洗い、配達の仕事を通じて働く喜びや地域の方との交流が得られ、利用者の工賃の大部分を占める貴重な財源となっております。

現在、新規でご協力いただける方を募集しておりますので、興味・関心のある方は下記までお問い合わせください。

- 配置回数 年4回（1回につきプランター2個配置）
- 配置料 年間8,000円
- 問 合 せ 障害者生産活動センター ☎82-3950

四季折々の
お花をお楽しみ
ください♪



プランターへの土入れ



☆平成29年度行事予定☆

4月	芝桜見学
5月	雷電神社参拝 バーベキュー
6月	工場見学 家庭訪問
7月	親子体験学習 まこも馬作り
8月	ぶどう狩り
9月	福祉パレード参加
10月	いたくら福祉まつり
11月	秋祭りバーベキュー
12月	クリスマス会 しめ縄作り
1月	初詣・書初め 新年会
2月	第6ブロック交流会
3月	宿泊体験学習

*年間を通して運動教室・調理実習・喫茶など。

運動教室



芝桜見学



お知らせ

◆会員募集◆

板倉町ボランティア みずほ会

板倉町ボランティアみずほ会の会員を募集しております。

◆主な活動は？

◎配食サービス（毎月1回）

高齢者世帯（対象世帯）にお弁当を宅配し安否確認を実施しています

◎福祉バザー（年1回）

準備、販売、片付を行っています

◎歳末たすけあい運動（年1回）

年末、高齢者世帯（対象世帯）におせち料理を宅配しています

私たちボランティアは、特に強制ではありませんが、これからの超高齢化社会に向け、自分たちの地域は自分たちで協力し支援していかなければなりません。そこには、ボランティアがみなさんのご協力が必要です。

関心のある方は是非会員として地域福祉のためにご協力ご尽力をお願いします。少しでも興味をお持ちの方は左記までご連絡をお願いします。お待ちしております。

【問合せ・連絡先】

ボランティアみずほ会事務局

板倉町社会福祉協議会 地域福祉係

☎ 82-3900



笑顔でお届けします



福祉バザー品



配食サービス宅配の様子



◆みつばち・北学童クラブ情報◆

新年度が始まり板倉町社会福祉協議会がみつばち学童クラブと北学童クラブを運営し始めて早くもみつばち学童が2年目、北学童が3年目を迎えました。

みつばち学童では19名の新1年生を加え46名、北学童では8名の新1年生が新たに加わり30名となりました。

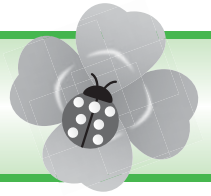
人数が増えたことで両学童共に教室が増え児童たちも元気にのびのび過ごしています。4月当初は緊張気味だった1年生たちも学校が始まりだんだんと学童にも慣れてきた様子。

これからも、児童の成長をあたたく見守り、安心安全な学童の運営を図っていきたくと考えております。つきましては、保護者の方をはじめ、各関係機関のご協力とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。





掲示板／あつたがい心



一緒に働く仲間を募集します

●非常勤臨時職員

職種
看護師

内容
デイサービス及び訪問入浴における看護業務。その他、付随する業務に携わっていただきます。

雇用形態
非常勤臨時職員

雇用期間
採用の日から平成30年3月31日

労働条件
契約更新の可能性あり
(原則更新)
時給 1,120円(処遇改善加算含む)
通勤手当(2km以上)別途支給
各種保険加入(条件有)

就業時間
午前8時30分～午後5時15分(応相談)

応募条件
普通自動車運転免許(AT限定可)
看護師資格保有者
学歴・経験・年齢不問
(経験者尚可)

問合せ先
板倉町社会福祉協議会
総務係

82-3900

◎福祉車両をご利用ください

福祉車両を利用する方が増えています。車イスを必要とする障がい者及び高齢者等へ自動車を貸出します。

■対象のかた

- ①身体障がい者手帳を所持し、車イスで日常生活を行うかた
- ②高齢のため、車イスで日常生活を行うかた
- ③傷病等で、一時的に車イスで日常生活を行うかた

■費用

燃料代(1km10円)



◎日常生活自立支援事業をご利用ください

日常的な金銭管理、書類等の預かりサービス、福祉サービス利用の援助等を生活支援員が行います。

■対象のかた

認知症高齢者、身体障がい者及び精神障がい者で判断能力が不十分なかた

手で語ることは「手話」にチャレンジしてみませんか?

手話奉仕員養成講習会を開催します

「手話」は、聴覚に障がいがあるかたと多くのかたをつなぎ、共に生活するためのコミュニケーション手段の一つです。

課程
入門課程(手話に興味のあるかた)
基礎課程(入門課程を修了したかた)

日程
平成29年6月7日(水)～11月29日(水)

毎週水曜日 全25回

午後7時から9時

場所
館林市総合福祉センター
(館林市苗木2452-1)

参加費
無料※ただし、テキスト代3,240円(税込)

対象
町内在住・在勤で、20回以上参加できるかた

定員
各課程30人(先着順)

申込締切
5月25日(木)まで

申込先・問合せ
板倉町社会福祉協議会

82-3900

あつたがい心

～奉仕銀行・寄付報告～(平成29年2月～平成29年4月)

【寄付金】	
◇匿名様	金 131,912円
◇渡良瀬カントリークラブ 支配人 吉原市郎様	金 500円
◇東毛法人会 板倉支部様	金 50,000円
◇邑楽館林農協青年部 板倉支部様	金 20,000円
【寄付品】	
◇匿名様	紙おむつ・尿取りパッド・リハビリパンツ 13袋
◇所 かおり様	車イス 1台
◇(株)CKP板倉工場様	ペットボトルキャップ10.6kg

みなさまの善意に感謝いたします
ありがとうございました

発行

社会福祉
法人

板倉町社会福祉協議会

〒374-0132 板倉町大字板倉3411-1417

TEL 82-3900 FAX 82-3759

URL <http://www15.wind.ne.jp/~g-itakurashakyo/>